

二回 同夜の大分多敷合号の飲茶の事ニ柳ノ寄セリト云フ事  
テナリカ

答 其望和の飲茶の事ニ際、新長宗ニ度テ了子ノ見  
テ居リテゾカ共際ニ千人止ノ群衆の飲茶  
事ノ周圍ニ密集ニ盛ニ旁聴者ヲ觀シ其地  
色ハ一事ノ多クテ時々曠者ヲ嘗テ氣勢ヲ振  
ハシ衆衆ノ於テハ文藝ニ對シ 想像ノ餘余ヲ取  
ツテ居ルヲ初見ノ際ニ云フ 曰程ノ状況ニ年々分  
ナリ也衆衆ニ答レテハ 群衆ニ退散ノ機柄ナリ  
感ニ案初ニ委のレセ又カト思ハレ位 陰意ナリト  
況ニナリテ事ヲ居リテゾアアリクマ

三回 同夜四人の文藝ニハナレ元とカチカワリカ

答 和ニ並高圓合則シニセタカク 櫻梅ハ結果日祝

ノ要礼ニ主トシテ 飲茶終段ノ餘 既行ノニ云云  
月廻ナリテ分 西利ノ半途ニ於テ佐々木ハ周圍ノ状  
況ヲ見ルニ何ウシテハ 彼等ノ要礼ヲ聽クハ 不ハ  
ヤカぬ事又カ何ヲ修物ノ事ニテ 和ニ亦僕カアツリホ  
和ニ云申上ケル通、群衆ノ行動點心程カラス也  
之ノ上ニ見テ居ルノテ止リテ得ヌカラ 既段終段ノ  
行の大ケハ聽入レシハハナリト申レ途ニ佐々木  
ノ急テ以テ 其等ノ危者ヲ差出サレリト云フ事  
一三回 又シカチ十一月七七日ニ又同夜合の飲茶の事ニ對テ云ル

(如二一四)